

## 『第2回 鹿児島 法と心理研究会』の御案内

法学と人間科学の学際的領域についての研究会を開催いたします。  
今回は2つのテーマについて、学際的な報告を行います。

日時：平成28年2月26日(金) 13:00～16:00  
会場：鹿児島大学総合教育研究棟102号教室(郡元キャンパス)

<報告>

1. 『取調べ録画で冤罪は防げるのか？  
——カメラパースペクティブバイアスの観点から——』  
中田 友貴 (立命館大学大学院文学研究科博士後期課程)
  
2. 『子どものSOSと相談・救済—子どもの人権擁護機関の实践から』
  - ① 「子ども条例と子どもの相談・救済  
—子どもの権利条約批准20年と今後の展望」  
半田 勝久 (日本体育大学 准教授/世田谷区子どもの人権擁護委員)
  
  - ② 「子ども支援における人権アプローチ—心理的アプローチの限界を超えて」  
福田 みのり (鹿児島純心女子大学 准教授/  
元・川西市子どもの人権オンブズパーソン 調査相談専門員)
  
  - ③ 「子どもの相談・救済の実際—子どもに寄り添うという視点から」  
竹内 麻子 (東京成徳大学 非常勤講師/世田谷区子どもの人権擁護機関 相談・調査専門員)

問い合わせ先：鹿児島大学法文学部法政策学科 上原研究室  
電話：099-285-7626 E-mail：[embryo@leh.kagoshima-u.ac.jp](mailto:embryo@leh.kagoshima-u.ac.jp)

共催

- 鹿児島大学司法政策教育研究センター
- 新学術領域 [法と人間科学] 「取調べ録画と裁判員裁判」  
(代表：指宿信・成城大学教授)

**参加無料！！**

どなたでもご参加いただけます。  
終了後は、懇親会を予定して  
います。